

Healthcare NEXT

九州ヘルスケア最前線

Vol
7

HAMIQ

Healthcare NEXT

Vol 7

発行日 令和2年2月11日

発行所 九州ヘルスケア産業推進協議会(HAMIQ)
電話:092-411-7450 FAX:092-472-6609

所在地 〒812-0013 福岡市博多区博多駅前2-13-24(九州産業技術センター内)

編集協力 株式会社日本医療企画九州支社

HAMIQ Information

「九州ヘルスケア産業最前線2020」を開催

超高齢社会を迎えた我が国では、医療・介護費の増加が大きな課題となっており、健康寿命延伸に寄与するヘルスケア産業の創出や健康・予防の推進に関する新たな仕組みづくりの重要性が高まっています。

また、地域社会で医療・介護を支える仕組みである「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、離島や山間地の多い九州地域ではIoTやAI等の新しい技術を活用した遠隔診療・遠隔医療に高い導入効果が期待されています。

本シンポジウムは、生物によるがんの1次スクリーニング検査を実用化して今年からサービスを始めた取組や、今年度、九州で実施されているヘルスケアサービスの先進的な取組事例を紹介し、九州域内でのサービスエリアの拡大や新たなサービスの創出、地域包括ケアシステムとの連携を促進することを目的に開催します。 ぜひ、ご参加ください。

日時 令和2年3月13日(金) 14:00~18:45
場所 THE TWELFTH ヴィクトリア会場
(旧ハイアットリージェンシー福岡)
(福岡市博多区博多駅前2-14-1)

主催 経済産業省九州経済産業局、九州ヘルスケア産業推進協議会、
一般財団法人九州産業技術センター
定員 150名
参加費 無料

プログラム

14:00~14:10 主催者代表挨拶 九州経済産業局

<特別講演>

14:15~15:15
「線虫及び線虫嗅覚センサーを利用したガン検査の開発」
株式会社HIROTSUバイオサイエンス 代表取締役 広津 崇亮氏

<地域実証(成果報告)>

15:30~16:00
講演① ICT健康管理システム推進コンソーシアム
芙蓉グループ 代表 前田 俊輔氏

16:00~16:30
講演② 社会的処方なんぶうモデル事業推進コンソーシアム
公益社団法人鹿児島共済会南風病院 臨床応用開発室 室長 吉永 拓真氏

16:30~17:00
講演③ ウォーキングアプリ「ふくおか散歩」を活用した
自走型健康ポイントビジネスモデルの構築事業
株式会社 西日本新聞社 メディアビジネス部 後藤 孝行氏

17:05 閉会

17:15~18:45 交流会 参加費3,000円/名、定員50名

申込方法 別紙の申込書に必要事項を記載の上、
下記申込先(本事業事務局)まで
FAXまたはメールにてお送りください。

株式会社コムディア 担当者:古海
送付先FAX:093-551-0579 電話:093-551-0506
送付先E-mail:info@comdia.co.jp

編集後記

第7号をご覧いただき有難うございます。
今回は口腔ケアと全身の健康管理の関連性が重視されてきている中で、歯っぴー株式会社(熊本市)と学校法人福岡学園福岡歯科大学(福岡市)が、AIを活用し、スマートフォンの撮影で口腔内の健康状況を予測できるシステムを開発し、その実証実験の状況と今後健康寿命延伸のつながっていくかについての対談を紹介しました。
2020年3月13日に開催する「九州ヘルスケア産業最前線2020」は九州で実施されているヘルスケアサービスの

先進的な取組事例を紹介し、九州域内でのサービスエリアの拡大や新たなサービスの創出を目指します。
特に今回は世界的に注目されている「線虫及び線虫嗅覚センサーを利用したガン検査の開発」について株式会社HIROTSUバイオサイエンス 代表取締役 広津崇亮氏にご講演頂きますので、ぜひご来場いただけますと幸いです。
季節の変わり目の時期ですので、体調崩されませぬようご自愛ください。

Healthcare NEXT

九州ヘルスケア最前線 Vol 7

発行日 2020年3月1日
発行所 九州ヘルスケア産業推進協議会(HAMIQ)
所在地 〒812-0013
福岡市博多区博多駅前2-13-24(九州産業技術センター内)
電話:092-411-7450 FAX:092-472-6609
WEB:http://hamiq.kitec.or.jp

編集協力 株式会社日本医療企画 九州支社
※落丁、乱丁はお取替します。掲載記事の無断転載を禁じます。

個人情報の取り扱いについて

●個人情報の利用目的について

「Healthcare NEXT」編集部では、読者の皆様からお預かりした個人情報は、以下の目的で利用させていただくことがあります。①編集記事作成のための取材、②アンケート調査の実施、③当編集部からの電子メールやダイレクトメールによる情報提供、④希望者に対する掲載企業からの資料送付

●個人情報の第三者への提供について

「Healthcare NEXT」編集部では、利用者ご本人の承諾がないかぎり、登録された個人情報を第三者に開示することは正当な理由がないかぎりいたしません。

●● NEXT TALK

大塚 雅則氏

九州ヘルスケア産業推進協議会(HAMIQ)
プロジェクトマネージャー

坂上 竜資氏

福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野
教授

小山 昭則氏

歯っぴー株式会社
代表取締役



●●ヘルスケア最前線



龍宮株式会社



株式会社オプティム



ひびきの電子株式会社



株式会社明和製作所

健康管理の取組みは約10年の実績

全職員で「私の健康目標宣言」に取り組む

株式会社明和製作所



代表取締役社長 生野 岳志氏

リーマンショックを機に
心身両面の健康支援を開始

株式会社明和製作所は1959年の創業以来、電気モーター及び部材応用製品の設計、製造、販売を行っている。近年は産学官地域連携により小型EV用駆動装置、小水力発電機の開発や販売にも事業を展開している。

同社は2018年に初めて健康経営優良法人の認定を受け、このほど3年目の申請を行った。11年から、安全衛生の環として本格的に健康管理を実施。健康診断の有所見率を下げるために、健康管理取組み計画を立て、ウオークラリーやメンタルヘルスの教育などさまざまな取組みを行っている。代表取締役社長の生野岳志氏は、取組みのきっかけを「リーマンショックによる仕事の激減」と振り返る。「気分が沈みがちな職員に接し、健康への取り組みの必要性を感じ、専門家に計画を作成していただきました。雇用調整助成金を活用し、フィジカル、メンタル両面の健康支援、セルフマネジメント法、管理者の考え方や復職支援の仕組みを整備しました」

「県の保健師さんから福岡県の健康事業所宣言と健康経営優良法人の話をつかがい、当社の考え方や取組みとまったく一緒だと思いました。どうせなら応募してみようと思い、要件を確認すると、ほとんどの項目を実践中。それでも、働き方改革と受動喫煙対策は強化する必要性が見えてきました。健康への取組みをきちんとしているつもりでしたが、チェックすると足りない部分も見えて

健康宣言の提出と
中間報告で意識付けを徹底

同社の従業員は男性58人、女性27人で、平均年齢は40代半ば。従業員の高齢化が進んでおり、18年、定年を60歳から65歳に引き上げた。

生野氏は「社長兼総務部長として職員と面談していますが、年金だけでは厳しいので働き続けたいという人が増えました。65歳定年にする事で、会社にとっては技術や労働力を確保できるメリットがあります。職員には気持ちだけでなく、頭脳や肉体も若さを維持してほしいと期待しています」と話す。

現在の最高齢は69歳。再雇用で勤務する人も増えており、個人の働き方の希望により、役職の有無や勤務時間など、柔軟に対応している。

また、残業については、生産現場は以前から多くはなかったが、総務や生産管理



コミュニケーションゲームを使い、ストレスマネジメントを体感する職員。

などの間接部門には、残業時間削減のための対策を講じた。以前は紙のタイムカード使用していたため、勤務時間計算のために総務職員が残業。クラウドの勤怠管理システムを導入することで解決した。

一方、受動喫煙対策については、保健師の講話のほか、18年から職員に喫煙者についての意識調査を実施。19年の結果では、喫煙率は全職員の25%に減少した。喫煙量や喫煙期間別に見ると、喫煙量が少ない人は、禁煙したいという意識が強い一方、「まったく辞める気はない」という人も、一定数いるという。

喫煙室を設けていることに対し、喫煙者は「今のままで十分」と考えてい

るが、非喫煙者は「漏れる煙が気になる」「喫煙者の服などについて匂いが気になる」など、設備整備の充実を求めている。

生野氏は「2020年度は喫煙スペースを屋外に変更し、その次は敷地内禁煙に取り組み予定。禁煙したいという人には治療の補助も検討していく計画です」と話している。

同社では16年から、職員への意識付けとして「私の健康目標宣言」の全員提出を義務付けている。自分は何に取り組みか、数値目標を立て、手法も明記するのが特色だ。宣言を公開し、表彰に応募するかは自由。毎年、10月から、健康診断実施の5月まで実施し、3回の中間報告を必須として、意識付

けを徹底している。

「宣言を公開し、目標を達成した人や、健康診断で全く問題がなかった人を表彰しています。これからは職員の健康を支える取組みを充実させた



目標達成者には表彰状、商品も授与。

従業員各位

2019/10/2 作成 総務

私の健康目標 全員提出・宣言募集

2019年度も有所見率低減のために、従業員全員の健康目標提出を義務付けます。その中で「私の健康目標宣言」に応募するかどうかは従業員ご自身の意思とします。「宣言」は自身の健康に関する取組を公開することにより、目標達成に対する本人の決意を掲載させ、達成特典の設定により取組努力を支援することを目的としています。

記

- 提出期限**
2019年10月16日(水)
※お手数ですが、総務部までご提出下さい。
- 応募方法**
 - 別紙「記入欄」に取組内容・氏名を記入して各部署でまとめて総務部提出して下さい。
 - 健康目標は以下の例のようにKPI1設定を参考に、「私は～をして～を達成」の形式で、できるかぎり計測・計量可能なものとして下さい。(自己申告で総務では計測は行いません)
 - ① 私は1日3Km 歩いて体重3kg減を達成
 - ② 私は週2日運動をして最高血圧140未満を達成
 - ③ 私はタバコの本数を減らして毎月2000円の貯金を達成
 - 達成特典 (宣言公開者のみ)**
2020年7月締りに目標達成された方は表彰します(賞品も別途用意します)。
 - 取組期間**
2019年11月1日(水)～2020年4月30日(火)迄
報告期間(宣言公開者のみ)：下記の経過を総務へ報告下さい。(自己申告とします)。
健康診断が必要な数値目標の達成の中間報告は取組状況のみでも可とします。
 - ・ 期間1 2019/11/1～ 12/31 12月28日(土)に総務へ経過報告
 - ・ 期間2 2020/1/1～ 2019/2/28 2月28日(金)に総務へ経過報告
 - ・ 期間3 2020/3/1～ 4/30 4月28日(水)に総務へ経過報告

以上

<キリトリせん>

☆2019年度 健康目標(非公開・宣言公開) 氏名: _____

☆2018年度 健康目標は(達成・未達成) ☆それぞれどちらかに○をつけて下さい

私は _____ をして _____ を達成

全員提出を義務化し、意識付けを図る「私の健康目標宣言」。



2011年からメンタルヘルス支援を始めるなど、健康経営にいち早く取り組んでいる。

事業者概要



株式会社明和製作所

代表取締役社長 生野 岳志

所在地：福岡県糸島市志登130-1
URL：http://www.meiwa-ss.co.jp/

設立：1959年
資本金：2,200万円
従業員数：85人